

あなたと議会をむすぶ

議会広報

令和元年8月22日発行

第159号

あじがさわ

発行…青森県鰹ヶ沢町議会 〒038-2792 青森県鰹ヶ沢町本町209-2 編集…議会広報編集委員会 ☎0173②2111(代)

この広報紙は再生紙を使い、議員の自主編集で発行しています。



～今年も甘いスイカが揃いました～

令和元年産すいか目揃会が、つがるにしきた農業協同組合つがる白神支店鳴沢りんごセンターで行われ、すいか生産部会長の長谷川勝春さんがすいか（ハウス栽培の津軽丸という早生品種）を手で叩き、音と形を確かめ一つひとつ丁寧に選果しました。これから、露地ものも多数出荷されるとのことです。

(令和元年7月5日)

6月
定例会号

第2回定例会	2～3
一般質問（町民・町職員20人が傍聴）	4～5
議員管内行政視察・県下町村議会議員研修会	6
議会基本条例策定に向けて・全国町村議会広報研修	7
特集 ～まち再発見～ 鰹ヶ沢町に開業してみて	8

鰹ヶ沢町議会ホームページへアクセス

鰹ヶ沢町議会 検索



QRコード
こちらから

令和元年
第2回
定例会

会期
6月7日～11日

条例改正、補正予算などを審議

西北五広域福祉事務組合議会議員を選任



令和元年第2回定例会が6月7日から11日までの日程で開かれました。本定例会には、条例改正・補正予算など議案5件、報告2件が上程されました。

10日に行われた一般質問では、議員2人が農林水産業振興のための販路拡大策、中村川ふれあい公園の維持管理などについて町政へ問いました。（質問内容は4～5ページに掲載しています。）

最終日には、意見書案が上程され、本会議において審議の結果、全会一致により原案どおり議決されました。主な議案等は次のとおりとなっています。

▼条例の一部改正
町介護保険条例の一部改正

【可決】

介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令等が施行されたことによる所要の改正。

平成31年4月1日から適用し、令和2年度までの保険料率に適用。

低所得者の保険料軽減強化

- ①第1段階第1号被保険者 32,400円（本来は36,000円）→27,000円
 - ・生活保護被保護者
 - ・世帯全員が市町村民税非課税の老齢福祉年金受給者など
- ②第2段階第1号被保険者 54,000円→45,000円
 - ・世帯全員が市町村民税非課税かつ本人年金収入等80万円超120万円以下
- ③第3段階第1号被保険者 54,000円→52,200円
 - ・世帯全員が市町村民税非課税かつ本人年金収入等120万円超

▼令和元年度一般会計補正予算

【可決】

一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ65億5万6000円増額し、補正後の予算総額は70億4565万6000円となりました。

【主な歳入補正予算】

○増額

・新庁舎建設事業債 2090万円

【主な歳出補正予算】

○増額

・プレミアム付商品券事業費 2807万2000円

・本庁舎建設費 2428万3000円

・介護保険事業特別会計繰出金 1280万9000円

▼令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算

【可決】

国民健康保険事業特別会計は、歳入・歳出それぞれ357万5000円増額し、補正後の予算総額は15億7757万5000円となりました。

【主な歳出補正予算】

・特定健診受診率向上業務委託料 357万7000円

▼意見書案第1号

【可決】

最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書

【内容】青森県と東京都との最低賃金の地域間格差は、時間額で223円まで広がっており、この格差が労働力の流出を招き、高齢化と地域経済を疲弊させる要因となっています。地域経済を活性化させるうえで、地域間格差の是正と最低賃金の大幅な引き上げが必要であり、中小企業への経営支援を拡充させることで、

最低賃金引き上げの全体的な合意が形成されるところから、

・最低賃金を大幅に引き上げること。最低賃金の決定にあたっては、生活できる金額に引き上げること。

・全国一律最低賃金制度の確立など、地域間格差を縮小させるための施策を進めること。

・中小企業への負担軽減支援策（中小企業とそこで働く労働者の社会保障料負担や税の減免制度など）を実現すること。

・中小企業に対する大企業による優越的地位の濫用、代金の買い叩きや支払い遅延をなくすため、中小企業法等の抜本改正をすること。

・雇用の創出と安定に資する施策を実施すること。

などを求めるもの。

【提出先】内閣総理大臣、厚生労働大臣、中央最低賃金審議会会長

▼工事請負契約の締結
可決

赤石溪流線道路改良工事

【工事概要】

平成27年2月に発生した土砂崩落により、通行止めとなっている赤石溪流線山側法面等4箇所を改良工事

【仮契約日】

令和元年5月29日

【契約業者】

株式会社ストヨネ

【契約金額】

9251万円

▼報告

平成30年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書

令和元年度に繰越した事業は次のとおりとなっています。

・新庁舎建設実施設計事業

5555万1800円

地方自治法第180条の規定による専決処分

平成30年10月16日に議決した、旧鱈ヶ沢第一中学校校舎等解体工事に係る工事請負契約の締結について、340万8045円追加し、契約金額を1億2696万45円に改めることを専決処分したものの。



旧鱈ヶ沢第一中学校跡地

▼西北五広域福祉事務組合議会議員の選任

欠員となっている西北五広域福祉事務組合議会議員に、坂牛淳治議員が選任されました。

ひとくち解説

※地方自治法第180条の規定による専決処分とは：

普通地方公共団体の議会の権限に属する輕易な事項で、その議決により特に指定したものは、普通地方公共団体の長において、これを専決処分することができることとなっており、専決処分をしたときは、これを議会に報告しなければならぬことになっています。町では町長の専決処分事項の指定について、契約並びに財産の取得及び処分等で議会の議決を経た後において、変更により増減する金額が変更前の金額の10分の1に相当する額を超えないもの。ただし、工事又は製造の請負契約について、10分の1に相当する額が500万円を超えないものと定めています。

第 3 回 定 例 会 の 予 定

議 会 の 傍 聴 にお越しく下さい



第2回定例会一般質問傍聴者は20人でした

▼9月6日(金) 開会予定です
《開会後の日程は次のとおりです》

▽9月10日(火) 一般質問

▽9月11日(水) 総括質疑
各常任委員会
決算特別委員会

▽9月12日(木) 討論、採決、閉会



議会傍聴受付は、3階議会事務局前で行っています

議会日程は、議会運営委員会において正式に決定されます。
開催日程、一般質問の議員氏名、質問事項については町防災無線、町ホームページでお知らせします。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

一般質問



菊谷 忠光議員

6月定例会では、2人の議員が質問しました。一般質問では町の行財政全般に関し、町長の考えや町の施政方針を問います。

農林水産業振興のための販路拡大策を 答へ3力年ほどの時間をかけ調査検討

農林水産業振興のための販路拡大策を、
どういうやり方で行うのか。

問・町長は施政方針の中で、農林水産業振興のため、販路拡大を目的に生産加工、商品開発、販売、流通などの可能性を検討すると思いますが、どの部署がどのようなやり方で、いつごろまでに基盤を整備し、売れる産品をつくる計画なのか、お答え願います。

答弁・千島政策推進課長
今年度より、地方創生推進交付金などを活用し、新たな雇用創出と地域経済の発展を目標とした事業を行っていくこととし

ています。

その内容としましては、農林水産業と観光産業を交差させた産業をおこし、生産加工、商品開発、販売、物流といった業務形態に対応できる組織、会社の設立を模索していくこととしています。

それらを検討していく方法として、年間を通じて食のイベントを実施し、様々な食について鯔ヶ沢ブランド力を高めるとともに、イベントにきた町内外のお客さんにアンケートを実施し、どこから来たのか、人気商品は何か。消費金額はいくらくらいかなどを調査し、これらイベントで得たデータを基に、鯔ヶ沢町にはどのくらいの集客

力があるのか、どんな商

品が売れるのか、どんな産業が必要なのかなど課題を探りながら、新たな産業の創出、地元経済の活性化を目指します。その食のイベントの第一弾として、6月16日に海の駅わんど駐車場で「ヒラメ

フェス」を開催します。

なお、この地方創生事業につきましては、引き続き食のイベントを実施するほか、先進事例の視察調査、インターネット販売に繋がる人材育成事業なども実施することとしており、現段階では3

力を中心として実施して

いくこととしています。意見・いろいろなところと連携しPRして、今まで以上に柔軟な考えで消費拡大に向けて、挑戦を忘れず頑張っていたきたい。期待しています。

意見・いろいろなところ

と連携しPRして、今まで以上に柔軟な考えで消費拡大に向けて、挑戦を忘れず頑張っていたきたい。期待しています。



町内外から大勢の人が訪れたヒラメフェス（6月16日開催）



ヒラメフェスで大勢の人が買い求め、完売したツケ丼

※菊谷議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆圏域行政について

今年2月新聞掲載記事で、圏域が行政を運営する構想に町長が反対した真意をお答え願いたい。

答国主導ではなく、地方の声を踏まえて議論すべきであるという考えから、あえて一石を投じるため反対しました。



今 勝義議員

中村川ふれあい公園をもっときれいに 答へよりよい環境で利用できるよう努める

中村川ふれあい公園の掃除をゴールデンウィーク前にできないものか。

問・中村川ふれあい公園には、町外の方や県外の方などの車が停まっています、関心のある方は見に来て、安らぎの場所にもなっており、ゴールデンウィーク前にきれいにすれば、観光客の誘客促進にもなると思うが、早めに掃除できないものか。

答弁・櫻井観光工商課長
中村川ふれあい公園の管理については、県と町の間で維持管理に関する協定を結んでおり、現在は、観光工商課が管理を担っています。

管理作業としては、定期的に公園内の草刈り、清掃等を行うとともに、



中村川ふれあい公園

ろですが、質問にもあるとおり、中村川ふれあい公園を含めて、各施設ともゴールデンウィーク前には、よりよい環境で利用していただけるよう、また、一般の方に不快感を与えないよう努めていきたいと思えます。

川の増水時には、泥の洗い流しなどを行っています。今年度も何度か草刈り作業をしていますが、護岸部分に流木があったことをチェックできず撤去ができませんでした。

観光工商課所管の施設も多く、人員も限られています。優先順位を考慮の上、総合的に判断し、適宜、各施設の環境整備作業を行っているところ

中村川ふれあい公園に隣接するトイレを
使えるようにできないか。
問・中村川ふれあい公園に隣接する場所にトイレがあり、未使用になっているが使えるようにできないか。



現在は使用されていないパークトイレ

答弁・櫻井観光工商課長
中村川ふれあい公園に隣接する場所に設置されているトイレは、パークトイレという名称で、管理を館町内会に委託しておりましたが、様々な事情により平成17年に閉鎖し、現在は使用できない状態にしています。

ご質問の未使用になっているトイレを
使えるようにできないか、ということについては、

トイレ

を閉鎖して以来14年が経過してしまっているので、すぐに再開できるものではないと考えています。

今後使える状態にしても、また、管理を委託するにしても相当額の予算を伴います。

このようなことから、町としては費用対効果の面からも、今後、トイレ使用を再開する方針にはないと申し上げたいと思います。

また、町の公共施設再生計画においても、将来的には解体となつていきます。

※中村川ふれあい公園：川岸の散策を楽しむ

公園。流れる川をガラス越しに見られる水中鑑賞室があり、自然の魚を観察できる。

※今議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆漁業者の所得向上対策について

圃漁獲高向上のために、ホタテ・カキなどの養殖の考えはないか。

答 当海域での養殖は、適正温度の確保ができないため、養殖が困難で極めて難しいと考えています。

◆ドローンの運用について

圃ドローンの運用を考えているようであるが、今後の計画について伺いたい。

答 特に災害時におけるドローンの活用について検討しているところであり、ドローンの導入を前向きに検討していきたいと考えています。

管内議員
行政視察

くろくまの滝遊歩道など
町内3カ所を視察

6月12日、議員9名が参加し、管内行政視察が行われました。
視察場所は、平成27年2月の土砂崩落から通行止めとなっている赤石溪流線道路沿いにあるくろくまの滝遊歩道・大高山風力発電施設建設現場など議会一般質問で議員が質問した関係箇所と、建て替えられたはまなす公園サニタリー棟の3カ所で、加藤隆之副町長、佐藤昭司総務課長が同行し、担当課から現状の説明を受けました。



遊歩道入口付近の法面崩落箇所

◆くろくまの滝遊歩道

(法面崩壊箇所)

今年春に、雪解けによる法面の崩落が入口から30メートル付近で確認されており、崩落箇所を前にし、担当課からの説明を受けました。



崩落箇所を前に説明を聞く議員

議員が「今後、遊歩道の草刈や整備などをどうしていくのか」「8月以降くろくまの滝が見える場所まで行けるようになるのか」など質問をし、赤石溪流線開通に合わせて整備していく予定であるという説明を受けました。

～8月26日(月)町道赤石溪流線がいよいよ開通～

平成27年2月に土砂崩落があった町道赤石溪流線が改良工事を終え、8月26日(月)開通することになりました。
当日は、午前10時から安全祈願祭、午前11時から開通式が行われる予定となっています。

◆大高山風力発電施設建設現場

大高山に建設されている風力発電施設の現場を訪れ、約119メートルの風力発電施設を見上げながら担当課からの説明を受けました。この風力発電施設は今年10月から発電開始予定とのことで、町内ではこのほかに、七里長浜、八景森にも建設予定があるとの説明を受けました。



大高山風力発電施設

◆はまなす公園サニタリー棟

平成30年度に建て替えが行われた、はまなす公園サニタリー棟は今年7月から利用開始となりました。

議員研修会

県下町村議会議員研修会
「今後の政局・政治展望」



講演する伊藤惇夫氏

7月10日、リンクモア平安閣市民ホール(青森市)において県下町村議会議員研修会が行われ、町議員8名が参加しました。

講師にはテレビ番組などにも多数出演している政治家アナリストの伊藤惇夫氏が招かれ、「今後の政局・政治展望」と題しての講演がありました。伊藤氏は、自身の自民党本部勤務、民主党勤務時のエピソードを交えながら参議院議員選挙後の国政の行方や与野党の構図などについて話していました。

す。この施設は、温水シャワーや着替えなどのスペースがあり、バリアフリー対応となっています。利用開始前の施設を見学し、今後の管理方法や夜間の閉鎖などについて担当課から説明を受けました。



はまなす公園サニタリー棟

議会改革の今後の方向性

議会基本条例策定に向けて 基本理念・基本方針を決定

平成28年6月3日に設置された議会改革特別委員会も3年目に入り、いよいよ議会改革を明文化した議会基本条例の制定に動き出しました。

第21回議会改革特別委員会（令和元年6月3日開催）、第22回議会改革特別委員会（令和元年7月30日開催）では、菊谷忠光議会改革特別委員長外5名が参加し、議会基本条例素案策定スケジュールについて確認後、



第22回議会改革特別委員会のようす

議会基本条例策定に向けての基本理念・基本方針を決定しました。

今後は、開かれた議会として、取り組むべき事項を抽出し、話し合うことにしています。

◆議会基本条例策定に向けての基本理念

町民のために議会があり、議会改革へのためめ努力を継続し、議会・議員が町民の負託に応え、将来を見据えたまちづくりの実現に寄与することを目的に、

- ① 議会の活動原則
 - ② 町民と議会の関係
 - ③ 町長と議会の関係
 - ④ 議会の機能強化
 - ⑤ 議会運営のありかた
- 等をわかりやすく具体的に定め、議会にとって最も基本となる条例策定を目指す。

令和元年度町村議会広報クリニック （全国町村議会広報研修）

令和元年7月11日、全国町村議員会館（東京都千代田区）において、全国町村議会議長会主催の令和元年度町村議会広報クリニックが行われ、町議会広報編集委員長東條一彦議員、広報編集委員菊谷忠光議員の2名が参加しました。研修は、北海道・東北地区の町村議会広報担当者を対象とし、町の広報委員が参加した第一分科会では、エディター（広報紙などの編集者）で広報アナリストの吉村潔氏を講師に迎え、希望した町村の議会広報を例に、議会広報実務についての研修と意見交換等が行われました。研修を終えた委員の感想は次のとおりとなっています。



広報クリニックでの研修のようす

東條一彦 広報編集委員長

広報クリニックを受けた全国6町村（山形県中山町・大江町・真室川町、宮城県南三陸町、福島県会津美里町・玉川村）の議会広報は非常に見やすく、読みやすく、言葉も分かりやすく住民目線で構成されていた。住民からの意見を掲載したり、同じ規模の他町村との財務表を比べたりと住民が自分の住む町村に関心が持てるような構成の仕方でした。また、色使いや文字の大きさ、間隔などで見やすさが全く変わることが非常に参考になりました。

菊谷忠光広報編集委員

講師の方が話した「読まなければただの紙」「全国的に議会活動が熱心なところは、広報誌の出来が良い」との言葉が深く印象に残りました。全国トップレベルの広報はさすがに素晴らしいものがありました。広報をつくるポイントとして、編集や方針として小学生でも解る内容が望ましいことや新しい企画やアイデアで内容をいかに面白くするかということを再確認してきました。

特集 ～まち再発見～

鱈ヶ沢町に開業してみた Vol. 9

大切な家族の一員である 小動物のホームドクターでありたい

特集「まち再発見」9回目の今回は、舞戸町鳴戸に動物病院を開業された獣医の世永佐和子さんにお話を伺いました。聞き手は菊谷忠光広報委員です。



連絡先：よなが動物病院 電話82-0422



赤石町

よなが さわこ
世永 佐和子さん

東京都出身。麻布大学卒業後、世田谷区・新宿区・町田市で獣医として勤務。平成19年、旦那さんの故郷である鱈ヶ沢町に移住後はつがる市の病院で勤務し、平成31年2月、舞戸町鳴戸によなが動物病院を開業。現在は旦那さんと旦那さんのご両親と赤石町在住。

Q 獣医になられたきっかけと獣医になつて良かったと思うことは。
A 小さい頃から家に犬や小動物がいて、漠然と動物に携わる仕事がしたいと思っていました。大学受験進路を決める時に獣医になることを決めました。動物が元気になっていく姿を見れるところが良いと思います。

Q 動物病院での診療範囲は。
A 主に犬・猫・うさぎ・ハムスターを対象とした一次診療病院で、高度医療や専門的な技術・医療が必要な場合は、専門医を紹介させていただきま

Q 鱈ヶ沢での開業のきっかけは。
A つがる市の病院まで往復2時間以上かけて、深浦・鱈ヶ沢から通院される方も多く、病院が一点に集中していることで待ち時間も多く負担になるだろうということを感じていました。縁あって居住した鱈ヶ沢で地域貢献ができればと開業を決意しました。



よなが動物病院のスタッフの皆さん

Q 町や議会に対して思うことがあればお知らせください。
A 今後、労働人口の町外、県外流出が増え、更なる少子高齢化や過疎化が深刻な問題になっていくと思われま

Q 休日の過ごし方や趣味などを教えてください。
A 走ることが好きで、ジムに通ってトレーニングをしています。
Q 鱈ヶ沢に来てよかったと思うことを教えてください。
A 家でパーベキューが出来ることと海まで歩けること。また、地場野菜やイカの一夜干しが身近で食べることができ、とても美味しいことです。

Q 町を元気にするためにはどうしたらいいと思いますか。また今後の夢などがあればお聞かせください。
A 町が元気になるには、町で生活し働く若者を増やすことだと思